

トラック、積み荷落下 後続トラック、追突

輸送途中の落下事故に注意

「荷締めの確認何度でも」

カーブの手前、スピードを落とさないで・・・

積荷の落下事故の危険があります

前方で・・・何が起こるかわかりません

車間距離を十分にとり、わき見は厳禁

トラックが走行中 積み荷の単管パイプを落下

トラックを停止させ、単管パイプを回収中
後ろから別のトラックが追突

追突したトラックの運転手、車外に投げ出され、
落下してきた単管パイプの下敷き、病院に搬送

2025/3/17(月)

17日午前8時半ごろ、大阪府でトラックが走行中に、積み荷の単管パイプを落としたトラックの運転手が道路上でトラックを停車させ、回収していたところ、後ろから別のトラックが追突したということです。

追突したトラックの男性運転手（30代）が衝撃で車外に投げ出され、さらに、落下してきた単管パイプの下敷きになりました。

男性は救助され病院に搬送されています。意識はあるということです。